



ひめじ市民法律事務所

市民法律だより

暑中御見舞い申し上げます。

やっぱり世の家族が崩壊しないのは、女の粘り強さですよ。
女が台となって“始”って漢字になる。
全ての始まりの土台を創るのが女だからね。

(樹木希林 「120の遺書」(宝島社2019年)より。)

コロナ2年目の夏が来ました。こんなことがあるんですね。事務所の玄関で、旧知の依頼者と、「もう、1回目は終わられましたか?」からご挨拶を始めることが常態となりました。「10月から11月頃には希望者全員に」とのことですが、本当にそうなることを願ってやみません。

今年上半期は、花が早い。桜が早かった。思えばミモザも早かった。バラもフジも早くきれいに咲いて、初夏のヤマモモも金糸梅もアジサイも早い。10日位は早い。そして、いつもより、なぜか彩りよく咲いています。ガクアジサイは、本当に潔い花ですね。背筋がピンと伸びてキリリとして、浴衣、団扇、夏祭り、花火の絵柄を想起する咲き姿だ、そう思わせてくれる咲きっぷりです。



巻頭という言葉は、樹木希林さんの本から選びました。表紙がいい。ミレイの「オフィーリア」(1851年)をご存じでしょうか。あの美しい川に、あの流れゆく若き貴婦人の代わりに、希林さんが、どんぶらこ、と流れゆく。これはいい。その写真に惹かれて手に取りました。

皆様のご健康とご活躍を祈念しつつ、市民法律事務所は、この夏も元気に、丁寧に、日々の執務に取り組みます。

2021年 盛夏
所 員 一 同

発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

弁護士 平 田 元 秀

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<http://himejishimin.com/>

事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

コンテンツ

暑中見舞い	1
弁護士の小話	2
私が出会った本	3
お花見	3
行ってきたよこんなお店	4
編集後記&休みのお知らせ	4

「世界の終わり」と「庭仕事の愉しみ」と。

平田元秀

コロナ禍の中で2度目の夏を迎えることは、去年予測されたことだ。できるだけ早く終わって、と耐える感じの、水の中にいるような、仮もののような生活が、続いたら続いたで、それに馴れてくる。

公共的な事柄で会う人とは、ほぼZoomで会うようになった。そうなると、社会に働きかける・働きかけられる力が弱まるように思う。やむを得ずビジネス書を手に取る。「日本経済予言の書」(鈴木貴博・2020年7月)。同書は、わが国の今後について、こう述べる。「コロナショック後の経済の立ち直りで、日本は先進国の中で立ち後れる。その後、自動車産業においてトヨタが盟主の座を降りるとともに、アマゾン効果で多くの小売業が衰退する。ホワイトカラー正社員の仕事が消滅し、非正規労働者が労働人口の多数派になる。70代になった高齢者がまだ働かねばならない社会になるとともに、外国人労働者が激増する。これらの変化は日本のGDPを縮小させ、企業の株価は長期下落に転じる。地方都市だけでなくいよいよ大都市圏の過疎化が進行する。これからの10年は気候災害として豪雨・熱波が繰り返し起きるようになる。経済面で中流が消滅し新下流層が増大することと政府財源が縮小することで、社会保障やセーフティネットが縮小し、不安な社会となる。」間違っているとは、とてもいえない。

この国の市民としてどうするか。不都合な真実さのレベルは、「世界の終わり」級、超弩級だ。まずは呼吸を整えないと。

呼吸法

こういうときは、仏教の呼吸法、止観瞑想の構えが必要だ。生活に組み込んだ呼吸法は、私の場合、ランニングとなるが、走らない日は、庭をばばっといじるのもあり。いわゆる「庭仕事の愉しみ」(ヘルマン・ヘッセ)である。

わが家には、南側の駐車場部分と門扉までのアプローチ部分に日なたの箇所がある。外構の内側では、縁側の東西と、テラス側の南北に、僅かな細長い半日陰のスペースがある。そこに、私が「庭」と呼んでいる、一応草花が成育できるささやかな空間があり、閑忙の差はあるが、一応、ほぼ1年を通じて、私がしなければならない庭仕事のようなものはある。多くは妻が独断で、こ

くまれに私にも相談して買ってきた苗やポットから始まった草花である。土を触るといのは幸せなことで、庭仕事というか庭いじりというか、呼吸とか所作の型のようにしてお付き合いをする。

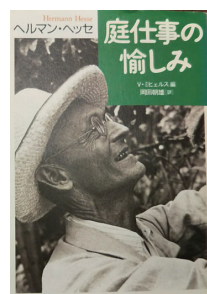
庭の草花は、春になると自立的な動きを始める。

3月の初旬から中旬に、ミモザが一人盛大に咲いて春の訪れを告げる。すると、ユキヤナギが、ジャスミンの垣根の間から白い尾を出して咲く。早咲きのソメイヨシノが公園で咲き始める3月末に、アプローチでは、早咲きのツツジと、赤紫のシバザクラが咲いてくる。4月に入ると、ジャスミンが黄色く満開となり甘い芳香を振りまく。公園の桜が咲き終えた頃、外構の外側の花ミズキが赤ピンクの、内側のサクランボが白の花を咲かせて二重奏を始める。そこまでが、佳い年には間奏を置くことのない一連のシンフォニーを構成する。

5月に入り、母の日の前当たりになると、ベルフラワーが紫に鉢を彩り、そのころバラが咲き始める。バラは、いじる人の世話に細やかに反応する。そこはこういう風にして、と主張する、とても魅力的な草花である。多分にもれず、バラほど個性的で、話題を提供してくれる草花は、ほかにはない。わが家には、バラが5種類。来た順に挙げると、アイスバーグ、ピエール・ド・ロンサール、真宙、エマ・ハミルトン、グラハム・トマス。真宙を除くと、いずれも殿堂入りした(素人でも育てられる、強健とされる)薔薇である。5月の初旬から下旬にかけて、これらが、思い思いに咲き始める。バラ達については語るべきことが多く、大括りにできない。

5月下旬、バラが一段落するころ、遅咲きのツツジが可憐に咲く。クレマチスがフェンスに絡ませたツルのあちこちに紫の花を咲かせ、その後、アジサイが縁側で、ガクアジサイがテラスで、ヤマボウシがアイスバーグの後ろで、咲いて、夏の到来を告げる。庭花が静かになってくるのは、盛夏の頃合いで、まだ少し先のことだ。

さあ、そろそろ、コロナ後の社会を真面目に考えよう。

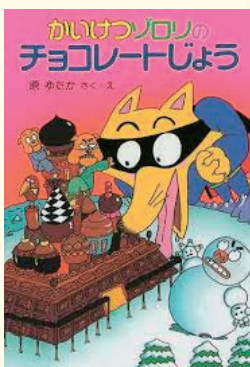


私が出会った本



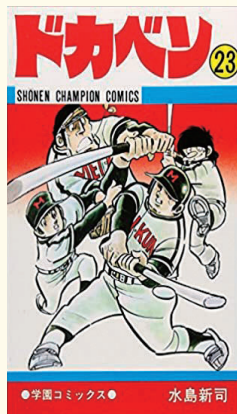
『西洋絵画』の見かた

私の自室の机上本で一位に輝いたのは『西洋絵画』の見かた（監修池上英洋）です。「美術展がもっと愉しくなる！」と副題され、ルネサンスからシュルレアリスムまで、心をくすぐるイラストで、確かに、見方を整理してくれます。手に取る頻度の多い一冊です。（平）



『かいけつゾロリ』シリーズ

「かいけつゾロリ」シリーズです。図鑑しか興味のなかった息子が、初めて読み物としてはまった本です。キツネのゾロリと、ゾロリを尊敬する双子のイノシシ「イシジ」と「ノシシ」の夢と希望の大冒険のお話です。物語ごとに笑いあり涙あり感動ありです。息子と一緒に寄り添えた1冊です。（ひ）



『ドカベン』

今まで読んだ数少ない漫画の中で、小学生の頃、最初にハマったのが水島新司の野球漫画「ドカベン」。“小さな巨人”里中智に憧れて、弟を座らせてアンダースローのピッチング練習をしていました。今年の夏は全国高校女子硬式野球選手権大会の決勝が甲子園で行われる予定で、女子選手が甲子園のグラウンドに立つなんて感慨深いです。今後もっと進展するといいなあ。（美）



『ワニくんのおおきなあし』

この絵本との出会いは、短大時代に遡ります。寮で同室だった保育科の先輩から、プレゼントしていただきました。みんなより大きな足を持つワニくんが、大きな足のせいで、エレベーターにはさまったり、車にひかれたり…でもある時、よく考えてみると、足が大きいてことは悪いことばかりでもない、と気づきます。ワニくんの悩みが、おもしろおかしく描かれていて、楽しい一冊です。子供に初めて読み聞かせをしたのも、この本でした。心に残る思い出の本です。（M）

事務所行事(お花見)

今年のお花見は、姫路城に行ってきました。この日は、ちょうど桜が満開を迎えていて、お天気も良く、桜越しの姫路城は、とても美しかったです。桜の下で、露風のお花見弁当（本当に美味しくて、毎年、楽しみで仕方ない。）をいただき、写真を撮ったり、動物園やお城の北側を散策したりしました。コロナ禍ではありましたが、三の丸広場には、適度な距離を取りながら、思い思いのお花見を楽しむ人が多く見られました。（M）



～行ってきたよ こんなお店～



今回ご紹介するのは、姫路駅から北へ徒歩5分、お弁当箱でランチを提供するお店「publik (パブリック)」です。

お店の方になぜお弁当箱に？と伺ったところ、いつも作る側の方にも、お弁当の箱を開ける楽しみや、わくわくするような気分を味わっていただけたらという思いからだそうです。

とてもありがたいやさしい気遣いです。

店内飲食は竹わっぱのお弁当箱で、テイクアウトは専用の容器でお持ち帰りできます。

私たちはテイクアウトでいただいたのですが、お店でいただくと具だくさんのスープがついています(#^.^#)

お弁当の中身は週替わりで、おかずは盛りだくさんな10種類。すべて店内手作りで、地元の旬なお野菜がメインの料理です。ご飯は、白ごはんを混ぜごはんから選べます。私たちは混ぜごはんを選びました。メニューは枝豆とベーコンの混ぜごはん、煮込みハンバーグ・

天津たまご・ほうれん草ともやしのナムルなどなど。

彩りもよく、和洋折衷のおかずがつめられていて、一つ一つが本当においしくて野菜の苦手な人も食べ切れてしまう味でした。(ニンジン嫌いの私もおいしく食べれちゃいました。)

里芋の一口揚は蒸してから形を整えて揚げるなど、一手間二手間をかけた料理。あっという間に完食です！(^^)!

お店の営業日は火・水・木の週に3日。土日の営業予定は今のところないということですが、ぜひぜひお願いしたいです！

今回テイクアウトのため、おあずけだったので、店内のみでいただける“Cotoさんの焼きたてチーズケーキ”。ごはんの後のデザートにいかがですか。

注文を頂いてから焼き上げるので30分程度かかりますが、焼きたてアツアツをおいしくいただけます。

ご賞味ください。

(ひ)



編集後記

一年前に延期が決定した東京オリンピック・パラリンピックが、紆余曲折を経て、無事開催されることになりました。ワクチン接種も、始まっています。こうやって少しずつ、一年前とは違う「何か」に、希望を抱きながら、前に進んでいくしかないですね。その先の一年後が、より良い世界になっていますように。

(M)

〈事務所お休みのお知らせ〉

8月12日(木)～15日(日)

お盆休みのため、お休みとさせていただきます。